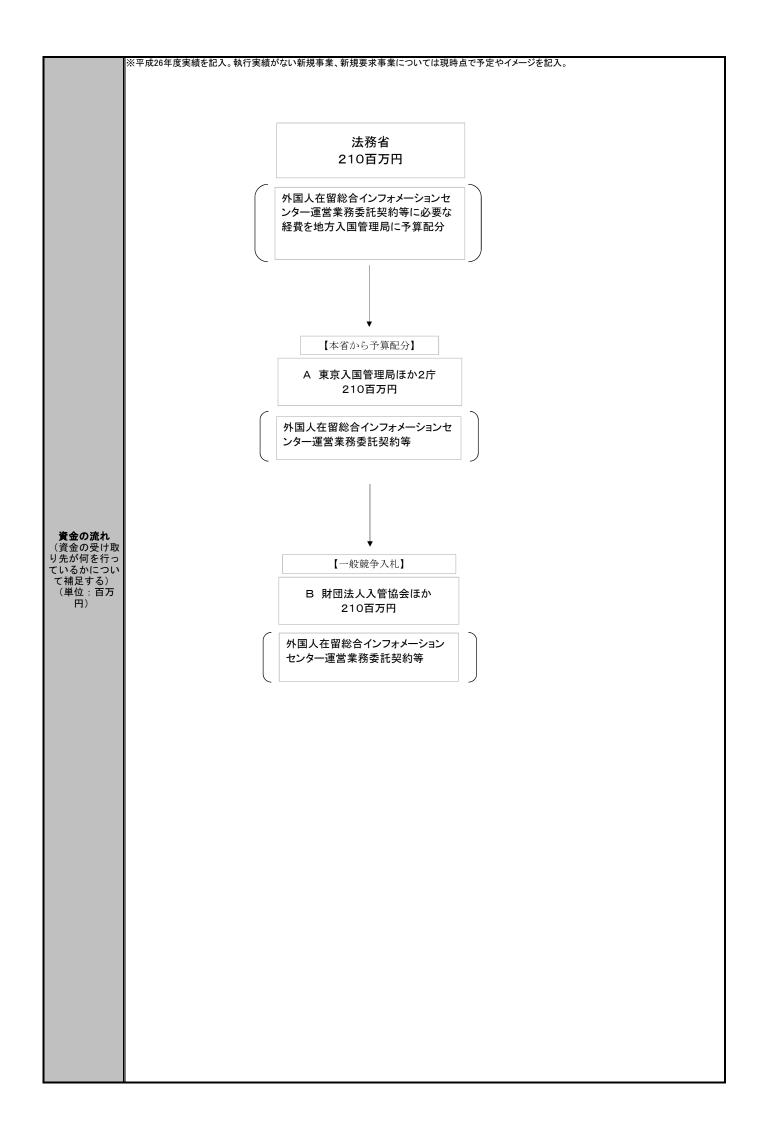
0059

事業開始年度     会計区分     根拠法令     (具体的な条項も記載)     主要政策・施策	平成23年度 (季度 般会計 出入国管理及び難民認定 竞争の導入による公共サー	終了 注) <b>年度</b> 終了予定 <sup>2</sup> 終了予定 <sup>2</sup> 終了予定 <sup>2</sup> 終了予定 <sup>2</sup> 終了予定 <sup>2</sup>	なし <b>〕</b>	担当部は、対策・対策・対策・対策を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を	局庁 果室 転策名 計画、	入国管理局 総務課 出入国の公正 <sup>2</sup> V-12-(1)出入	国の公正な管理	石間	<b>作成責任</b> 務課長 岡 邦章	(音	
事業開始年度	平成23年度	終了 注) <b>年度</b> 終了予定 <sup>2</sup> 終了予定 <sup>2</sup> 終了予定 <sup>2</sup> 終了予定 <sup>2</sup> 終了予定 <sup>2</sup>	なし <b>〕</b>	担当認政策・放	課室 無策名	総務課 出入国の公正 <sup>7</sup> V-12-(1)出入	国の公正な管理	石間	務課長	<u></u>	
会計区分  根拠法令 (具体的な 条項も記載)  主要政策・施策  事業の目的 (関すす姿を簡潔に、3行程度以	平成23年度 (季度 般会計 出入国管理及び難民認定 竞争の導入による公共サー	<u>**) <b>年度</b> </u>	· ·	政策・加	施策名	出入国の公正7 V-12-(1)出入	国の公正な管理	石間			
根拠法令 (具体的な 条項も記載) 主要政策・施策 事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度以	出入国管理及び難民認定意争の導入による公共サー	-ビスの改革に関する活	関	関係する	計画、	▼-12-(1)出入	国の公正な管理	<u> </u>			
(具体的な 条項も記載) 主要政策・施策 事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度以	意争の導入による公共サ− 	-ビスの改革に関する活				公共サービス					
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度以		vョンセンターの運営業務 <i>.</i>				公共サービス改革基本方針(平成26年7月11日)					
<b>事業の目的</b> (目指す姿を簡 潔に。3行程度以		ョンセンターの運営業務		主要紀	圣費	その他の事項経費					
	外国人在留総合インフォメーションセンターの運営業務及び入国・在留手続の窓口業務について、より良質かつ低廉な公共サービスの提供を実現することを目的とする。								:現すること		
• <b>集概要</b>	- 7程度以内。   市場化テスト(民間競争入札)を平成23年度から導入し,現在は平成26年4月から平成29年6月までの3年3月の国庫債務負担行為により民間業務勢										
実施方法 委	託·請負										
		24年度	25	25年度		26年度	27年	度	28年度	要求	
	当初予算	151		203		218	213	1			
	補正予算	0		0		0	0				
予				0		0	0				
7 7T HA	翌年度へ繰越し	0		0	0		0	0			
(単位:百万円)	予備費等	0		0	0		0	0			
	計	151		203		218	218 213		0		
	執行額	54	54			210					
	執行率(%)	36%		82%		96%					
	定量的な成果目標	成果指標			単位	24年度	25年度	26年月	度 目標	最終年度 年度	
	国・在留手続の窓口業務 おいて. 平成28年1月に			果実績	%	-	-	-			
(アウトカム) 利いい	用者アンケート調査を行,90%以上の利用者から 、B足」、「ほぼ満足」、又は	利用者アンケートの回うち、「満足」、「ほぼ満 又は「普通」の占める記	起」, 目	目標値	%	-	-	-		90	
「崔	音通」との評価を受ける。			達成度	%	_	-	ı			
	定量的な成果目標	成果指標			単位	24年度	25年度	26年月	度 目標	最終年度 9 年度	
<b>火</b> -	国人在留総合インフォ ーションセンターの運営業 のうち、出入国管理業務	利用者アンケートの回答の うち、「満足」、「ほぼ満足」、 又は「普通」の占める割合		足実績	%	-	-	-			
<b>果実績</b> ( <b>アウトカム</b> ) 務 にま	続に係る相談等対応業 について、平成28年1月 利用者アンケート調査を い、90%以上の利用者か			目標値	%	_	-	-		90	
	「満足」,「ほぼ満足」,又 「普通」との評価を受け 。		達	達成度	%	-	-	1			
活動指標及び活	活動指標			$\overline{A}$	単位	24年度	25年度	26年月	度 27年月	度活動見込	
動実績			活	5動実績	件	545,747	423,111	392,91	17		
(アウトプット) 在	留相談件数			初見込み	件	-	-	_			
活動指標及び活	活動	指標			単位	24年度	25年度	26年月	度 27年	医活動見込	
動実績	57 20 46 cm + = 10 44			<b>5動実績</b>	件	636,562	658,611	1,014,0	)17		
(アラアノット)  在	留資格審査申請件数		当名	初見込み	件	-	-	-			

		算出根拠			単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込	
単	位当たり コスト	(執行額/業務取扱件数)			単位当たりコスト	円	-	153	149	
			(秋1)俄ノ 米が収加	(IT XX.)	計算式 百万円 -		_	166 /1,081,722	210 /1,406,934	
平	費目		27年度当初予算	28年度要求			Ė	主な増減理由		
成 2	出入国管理業務庁費		213							
(単)										
世 2 三 8										
:百万円)										
<del></del>										
内訳		計	213	0						

			所管部局による点検	以古					
	IJ	<b>自</b>		評価	評価に関する説明				
国 事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。					市場化テスト導入により民間業者へ業務委託を実施している。				
地方自治体	、民間等に委ねることができ	ない事業なのか。		0	<u>る。</u> 同上				
			の中で優先度の高い						
		7.0 <del>7</del>		0	同上				
競争性が確	『保されているなど支出先の』	選定は妥当か。		0	総合評価落札方式による一般競争入札を実施しており、競 争性は確保されている。				
受益者との	負担関係は妥当であるか。			-					
				0	同上				
				-					
			ימפֿ.		同上				
			た比較してより効果的	-					
あるいは低	コストで実施できているか。			-					
		-		-					
			日を行っているか (心	-					
				-					
	所管府省·部局名	事業番号	事業名	•	- -				
点検結果	されている。		評価落札	方式による一般競争入札を実施しており, 適切な執行がな					
改善の 方向性									
			外部有識者の所目						
		行政事	<b>掌レビュー推准チー</b> /	の所見					
		行政事	業レビュー推進チーム	▲の所見					
		行政事	業レビュー推進チー <i>↓</i>	∝の所見					
		行政事	<b>業レビュー推進チー</b> ↓	▲の所見					
		行政事	業レビュー推進チー♪	∞の所見					
		行政事	業レビュ <b>ー推進チー</b> ≠	▲の所見					
			業レビュー推進チー∠		.映状況				
					映状況				
					映状況				
					映状況				
					映状況				
			-改善点/概算要求に		.映状況				
					映状況				
			-改善点/概算要求に		.映状況				
			-改善点/概算要求に		.映状況				
			-改善点/概算要求に		.映状況				
			-改善点/概算要求に		.映状況				
		所見を踏まえた	-改善点/概算要求に	おける反					
成22年度		所見を踏まえた	-改善点/概算要求(⊂	おける反					
	地政事 競 受単資費 不 そ 成事あ活整関割 点角的の が と た流途が コ 積 施は積れるの 体 を きゅうしょう するの り れき 大 コ 積 施は積れるの ままいまさす の 果 乗の の り れき 大 コ 積 施は積れるの の り れき アー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	地方自治体、民間等に委ねることができ 政策目的の達成手段として必要かつ適せ 事業か。 競争性が確保されているなど支出先の選 受益者との負担関係は妥当であるか。 単位当たりコスト等の水準は妥当か。 資金の流れの中間段階での支出は合理 費目・使途が事業目的に即し真に必要な 不用率が大きい場合、その理由は妥当が その他コスト削減や効率化に向けた工夫 成果実績は成果目標に見合ったものとな 事業実施に当たって他の手段・方法等かあるいは低コストで実施できているか。 活動実績は見込みに見合ったものである 整備された施設や成果物は十分に活用: 関連する事業がある場合、他部局・他府割分担の具体的な内容を各事業の右に 所管府省・部局名	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。 政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系事業か。 競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。 受益者との負担関係は妥当であるか。 単位当たりコスト等の水準は妥当か。 資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっている 費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されている 不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載) その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか 事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それあるいは低コストで実施できているか。 活動実績は見込みに見合ったものとなっているか。 整備された施設や成果物は十分に活用されているか。 関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分割 割分担の具体的な内容を各事業の右に記載) 所管府省・部局名  平成26年度より、新たな業者による業務委託がなされている。 活動実績においても、取扱件数が増加しており、対 の善の  平成26年度より、新たな業者による業務委託がなされている。 活動実績においても、取扱件数が増加しており、対 の善の	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。 政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。 競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。 受益者との負担関係は妥当であるか。 単位当たりコスト等の水準は妥当か。 資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。 費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。 不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載) その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか 成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか 事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。 活動実績は見込みに見合ったものであるか。 整備された施設や成果物は十分に活用されているか。 関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載) 所管府省・部局名 事業番号 事業名  本成26年度より、新たな業者による業務委託がなされているところ、総合はおしている。 活動実績においても、取扱件数が増加しており、相当といえる。  本成26年度より、新たな業者による業務委託がなされているところ、総合はおれている。 活動実績においても、取扱件数が増加しており、相当といえる。	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。 政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。 競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。  受益者との負担関係は妥当であるか。 単位当たりコスト等の水準は妥当か。 資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。 費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。 不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載) その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか 成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか 事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。 活動実績は見込みに見合ったものであるか。 整備された施設や成果物は十分に活用されているか。 関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)  所管府省・部局名  本業番号  事業名  本機結果  本れている。 活動実績においても、取扱件数が増加しており、相当といえる。  ・ では28年1月実施される利用者実績調査に向けて、より質の高い公共サービスを打ち合				



		A.東京入国管理局ほか2庁			E.	
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
		各会計機関への予算配分	210			
費目・使途	計		210	計		0
(「資金の流れ」においてブロックご		B.財団法人 入管協会ほか			F.	ı
とに最大の金額 が支出されている	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
者について記載する。費目と使途	雑役務費	外国人在留総合インフォメーションセンター の運営業務委託等	210			
の双方で実情が 分かるように記						
載)						
	計 ————		210	計		0
		C.			G.	
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	計		0	計		0
	- II	<u> </u>	0	āl		0
		D.	金額		H.	金額
	費目	使 途	(百万円)	費 目	使 途	(百万円)
	計		0	計		0
	費目・使途欄に	ついてさらに記載が必要な場合はチェック	クの上【別紙2	2]に記載		1

## 支出先上位10者リスト

Λ.					
	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東京入国管理局	予算配分	143	_	-
2	名古屋入国管理局	予算配分	40	-	-
3	大阪入国管理局	予算配分	27	-	-

В					
	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	財団法人入管協会	東京局・横浜支局 外国人在留総合インフォメーションセンターの運営業務	79	2	95.8%
2	財団法人入管協会	名古屋局 入国・在留手続の窓口業務委託	19	2	98.2%
3	財団法人入管協会	大阪局 外国人在留総合インフォメーションセンターの運営業務	14	1	99.6%
4	株式会社ブリックス	東京局・横浜支局 入国・在留手続の窓口業務委託	64	3	99.6%
5	ダイワ通信株式会社	名古屋局 外国人在留総合インフォメーションセンターの運営業務	20	2	97.6%
6	株式会社ジャパンクリエイト	大阪局 入国・在留手続の窓口業務委託	13	2	99.7%
	支出先上位10社リスト欄	□ チェック			